

講義・演習概要（シラバス）

第1部課程第121期（平成25年10月24日～平成26年3月18日）

課 目 名	NPOと行政
時 限 数	2時限
担 当 講 師	特定非営利法人日本NPOセンター常務理事・事務局長 田尻 佳史 ＜プロフィール＞ 大学卒業後、4年間の海外でのボランティア活動を経て、大阪ボランティア協会の職員となり、主に企業の社会貢献活動推進を担当。阪神・淡路大震災では「阪神・淡路大震災 被災地の人々を応援する市民の会」の現地責任者として従事。96年11月より日本NPOセンターに出向（03年転籍）。市民活動の基盤整備を推進すべく、NPOと他セクターとの連携のためのコーディネーションを行い、各種プログラムの企画立案を手掛けている。東日本大震災においては、複数のNPOと連携して構成している「災害ボランティア活動支援プロジェクト会議」の幹事団体として、現地の災害ボランティアセンターの運営支援を行っている。また、東日本大震災支援全国ネットワーク（通称：JCN）の代表世話人を務める。
ね ら い	市民生活の多様性が広がる中で、行政や企業のサービスや取り組みだけでは解決できない課題が増加している。そのような中で、市民が自発的に課題解決に取り組むための組織的な取り組みとしてNPOが注目されて、期待されている。 課題が複雑化する地域において行政とNPOが連携して課題解決に取り組むことの可能性とその方法について考えることを狙いとする。
講 義 概 要	1時限：NPOとは何か？ NPOの役割とその機能を理解し、NPOを取り巻く状況や活動内容などについて再確認する。 2時限：NPOと行政の協働 広がりを見せる行政とNPOの協働。協働による成果も出始めているもののまだまだ課題が多い。協働の意味とその機能、その進め方について学ぶ。
受講上の注意	受講者の地域のNPOについての調べておくこと。
使 用 教 材	・講演レジュメ ・教材（書籍『知っておきたいNPOのこと基礎版』、および『知っておきたいNPOのこと3 協働編』（発行：日本NPOセンター）
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	なし